

## 目標達成計画

作成日: 平成 25 年 3 月 11 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2 ・ 3	近隣のグループホームと定期的に会議の開催を通じて、情報交換等連携を深めており、中でも地域の公民館において、「合同の作品展」も恒例でさせて頂いている。 これまでは、施設ごとでスペースを区切った作品展示だったが、今後3施設共同で作品を製作し、展示では地域の皆様に目を引く演出や、アピールできる作品展の実施に取り組んでいく必要を感じている。	「3施設合同の作品展」の開催を通じ、地域の方々に対して、グループホームと認知症の理解を目指す。また、作品展以外の活動においても3施設の連携の効果を活かし、事業の拡大、発展につなげる。	・次回の合同作品展の開催(9月)に向けて、展示作品の企画や製作のため、定期的な打ち合わせを実施する。また、作品の製作状況等を踏まえた意見交換や習性・変更も適宜に行う。 ・利用者等個人の了解やプライバシーに配慮しながら、作品の製作の様子を写真撮影し、作品展と共に、その様子を写真で紹介する。	6ヶ月
2	40 ・ 48 ・ 49	通常、余暇時間には施設内での手作業や、レクリエーション等で過ごす事が多いが、少しずつ地域の催し物や各種行事への参加等、外出機会は徐々に増えてきている。反面、それ以外での外出の機会は減少している。	利用者の希望を聞きながら、近隣の店舗や公園、敷地内の環境も有効に活用し、外に出る楽しみとメリハリのある生活を送っていただく。	・施設の広場を散歩し、桜見をはじめ、紅葉やいちょうなどの美しい風景の中で、季節を感じながら、昔懐かしい食事やおやつを食べ、やすらぎのひとつを過ごしていただける、行事計画を企画し、実施する。 ・日頃から気候の良い時は、敷地内の広場や近隣の公園等への、散策・散歩を安全に配慮しながら楽しんでいただく。	1～10ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。